

## 第29回 歴史&ハイキング愛好会例会 実施報告書

### ～加曾利貝塚縄文遺跡公園・貝塚博物館の見学～

当番世話人 岩崎 正憲

平成最後の年（2019）の1月例会は、当初の計画通り、1月26日（土）に実施する事が出来ました。当日は、午前10時10分にJR総武線、都賀駅に参加者15名が集合。午前中に遺跡見学、午後に少々遅まきながら「新年会」を兼ねた恒例の反省会という行程確認の上、モノレールで櫻木駅まで行き、早速歩き始めました。

約15分程で「特別史跡」加曾利貝塚に到着、お願いしておいたボランティア・ガイドさんの案内付きで、見学を開始しました。

最初に、加曾利貝塚博物館に入り、縄文時代の概要を年表等で学習。加曾利はその出土された土器や道具などから縄文時代中期の後半（約4500年前）から後期の中頃（約3500年前）の遺跡という御説明に驚き、感動させられました。放射性炭素の測定で、その数値が得られたという事です。

その後、里山を巡回し、南北それぞれの貝層断面観覧施設を見聞、貝殻の大きさなどの違いから時代考証の一端を学びました。終盤に、復原集落の中の堅穴住居に入り古代の生活実態に触れ、千葉県民の大先祖様を偲び、頭を垂れた所であります。

午後は、牧田さんにご手配頂いた千葉駅前新年乾杯処に、ほぼ全員再結集し、渴望した喉を潤し、現代の美食に舌鼓を打ち、お開きと致しました。皆さん、お疲れ様でございました。

### ☆ JR総武線「都賀駅」で、岩崎世話人より行程確認





☆ 千葉モノレールで目的地加曾利貝塚に向かう



☆ ボランティアガイドより加曾利貝塚縄文遺跡の説明を受ける

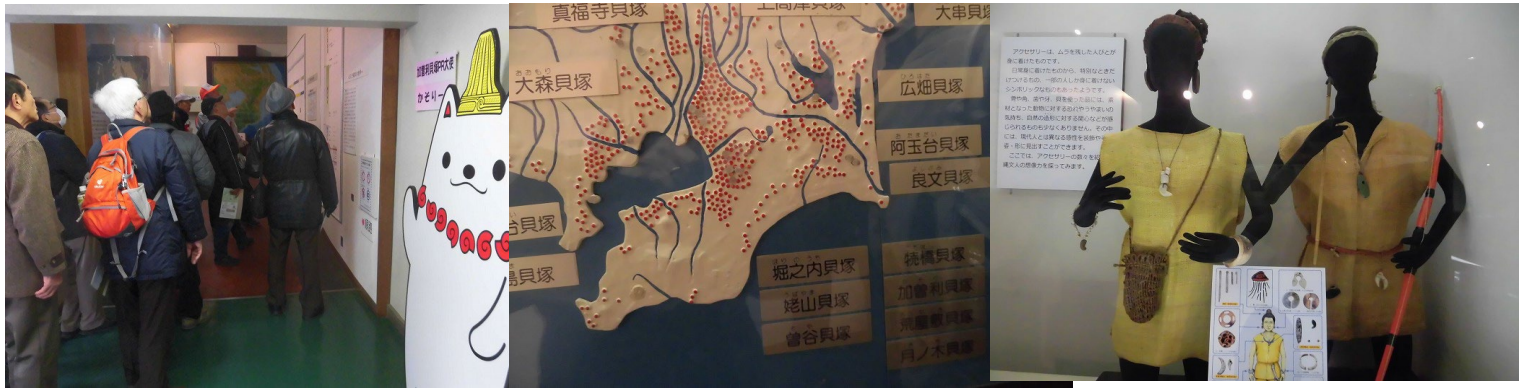


☆ 加曾利貝塚正門で





☆ 加曾利貝塚博物館から縄文遺跡巡回







☆ 縄文遺跡公園 竪穴式住居前で



参加者（敬称略） 15 名

宇田川修侓、遠藤哲也、小口健一郎、小澤敏宣、川島省三、川股賢三、住田勝治、中島公一  
野田 佑、平木行雄、牧田賢二、宮武 亨、湯浅尋夫、六角 學、岩崎正憲